



2020年4月17日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディコミュニケーション センター

#RaceHome：アウディ DTM ドライバーがバーチャルレースを開催

- Audi e-tron Vision Gran Turismo によるチャリティ レースシリーズ
- アウディのファクトリードライバー、マイク ロッケンフェラーが企画
- デザインコンテスト優秀者にはバーチャルレースに参加が可能に

2020年4月10日、インゴルシュタット：アウディのファクトリードライバーであるマイク ロッケンフェラーが、「#RaceHome」と名づけられたバーチャルレースシリーズを立ち上げました。レースカーは、PlayStation 4 のゲーム「グラン ツーリスモ SPORT」に収録されている Audi e-tron Vision Gran Turismo を使用します。収益は、慈善活動に使われます。レースは4月21日（日本時間22日早朝）より週1回開催され、6人のアウディ DTM ドライバー（ロイック デュバル、ジェイミー グリーン、ニコミュラー、ロビン フラインス、レネ ラスト、マイク ロッケンフェラー）が、アウディブランドのファンの方や SimRacing（シムレーシング：レースゲームの総称）のプロフェッショナルと対戦します。

今回のレースを企画した2013年のDTMチャンピオン、マイク ロッケンフェラーは、次のように述べています。「新型コロナウイルス感染拡大のため、現時点では実際のレースは行われていない一方で、SimRacing は一大ブームとなっています。そのため、私たちは、独自の方法でレースを開催することにしました。#RaceHome は、アウディの電気自動車のレースカーを使用するので、e-モビリティへの変革を進めているアウディの方針とも一致しています。家庭用ゲーム機を選択したのは、非常に大きなコミュニティにアクセスできるというメリットがあるからです」

PlayStation ネットワークのメンバーは、「#RaceHome」でアウディのDTM スタードライバーと戦う権利を得ることができます。グリッドを獲得するには、Audi e-tron Vision Gran Turismo のデザイン（カラーリングやデカール）を制作し、ゲーム上でハッシュタグ（#AudiTogether、#StayHome）を付けてゲーム上で公開するなど、いくつかのルールがあります。そして、最もクリエイティブなデザインの制作者がスターティンググリッドに並ぶことができます。デザインの審査は、6人のアウディ DTM ドライバーによって行われます。

デザインコンテストの詳細については、bit.ly/RaceHomeDesignContest（英語のみ）をご覧ください。

「この「#RaceHome」では、モータースポーツ関係者に対するチャリティプロジェクトのために、できるだけ多くの寄付金を集めたいと考えています。モータースポーツの世界には、突然収入を失い、困難な状況に陥っているフリーランスが大勢います」とロッケンフェラーはコメントしています。このような理由から、毎週開催されるレースでは、入札形式によるグリッドも設ける予定です。

「#RaceHome」チャリティレースシリーズのすべてのレースは、www.twitch.tv/visionrcco の無料ライブストリーミングチャンネルで見ることができます。最初のレースは4月21日午後8時（日本時間4月22日午前3時）から開催されます。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。